

総合子ども学科 保育実習と幼稚園実習の傾向

——2016 年度アンケート調査による音楽分野の分析——

衣 川 久美子・山 崎 和 子・由 井 敦 子

Trends in Practical Trainings in Nursery Schools and in Kindergartens Childhood Education Department: An Analysis of Music Field from Questionnaire Surveys in Fiscal Year 2016

KINUGAWA Kumiko, YAMASAKI Kazuko and YOSHII Atsuko

Abstract: This field survey research follows an analysis of questionnaire surveys through 2012 to 2015, a FY 2017 article “Changes in students’ Familiarity with Music Songs and Their Experience in Music, Childhood Education Department”. 7 fact-finding surveys have been conducted since the establishment of Childhood Education Department in FY 2006. Surveys include “Students’ Musical Experiences” in FY 2008, “Music Songs in Textbooks used in Kinki area’s Training Schools of Nursery, Kindergarten and Elementary school teachers” in FY 2013, “Students’ Fact Findings, an Analysis throughout 2006 to 2013” and “Trends in Newly Released Music since 2010” in FY 2014, “Contents of Employment Examinations in Each Employment Opportunity” in FY 2015, “Trends in Employment Examinations of Music” in FY 2016, and “Comparative Analysis of Past and Present Students’ Familiarity with Music Songs and their Experience in Music” in FY 2017.

By analyzing the contents of students’ practical music trainings in “Nursery Practical Training I”, “Kindergarten Practical Training” and “Nursery Practical Training II”, it captures almost all trainings needed for instruction. In practical trainings, the main activity is a singing with children which emphasizes an importance of being able to sing a song while playing an instrument in a classroom or in a nursery room. This is a new era, which is placing new demands for students to be trained for both childcare qualifications and teaching qualifications for nurseries and kindergartens, with emergence of more certified children centers these days. This paper discusses developments of past analyses, considering all including this research on practical trainings become one big scaffolding for further researches.

Key Words: Music education for children, Employment examination, Survey of practical trainings

要旨：本研究は、甲南女子大学総合子ども学科に関する2017年度の論文「総合子ども学科 学生の音楽経験と既知曲の傾向」-2012年度～2015年度アンケート調査による比較分析-に続く実態調査である。

2006年の総合子ども学科開設以来、2008年度「学生の音楽経験」¹⁾、2013年度「近畿圏内の保育士・教員養成校で用いられているテキスト掲載曲」²⁾、2014年度「学生の実態調査 2006年～2013年の経年分析」³⁾および「2010年以降初版楽譜の傾向」⁴⁾、2016年度「受験先別採用試験の内容」⁵⁾および「採用試験における音楽に関する出題傾向」⁶⁾、2017年度「学生の音楽経験と既知曲について過去の調査との比較」⁷⁾など、7回にわたって実態把握に努めてきた。

今回、「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」における学生の音楽の実習内容を分析するに至

り、指導上必要な実態の全容をほぼ捉えることができたと考える。実習では子どもとともに歌う活動が中心であり、保育・教育現場での弾き歌いの能力の重要性が大きくクローズアップされた。

近年、認定こども園への移行が進みつつあり、保育士資格と幼稚園教諭資格の両方を有する保育教諭の育成が求められる時代になった。この実習の分析までが一応の区切りとなって、今後の研究の土台となることを考慮し、過去の研究の経過を含めて論じる。

キーワード：幼児の音楽教育、採用試験、実習の実態調査

I はじめに

「器楽・声楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ（Ⅰ、Ⅱは必修、Ⅲは選択授業）」の授業の指導法は、学生からの手応えを基に、毎年調整を重ねながら改良してきた。同時に、①学生の音楽経験、②テキスト⁸⁾掲載曲、③学生の既知曲、④求人票、⑤採用試験、⑥就職状況などを調査分析し、学生の実態や現場の要望に沿った指導を目指してきた。

初期の研究では自習力の養成が課題となり、①自習状況を自己管理するチェックシートの改良、②簡易伴奏の弾き歌いのテキストの出版⁹⁾、③バイエルの自習書の出版¹⁰⁾、④ブルグミュラー 25 番（模範演奏 CD 付）の自習書の出版¹¹⁾、⑤やさしく実用性の高い「動きのためのリズム曲集」の出版・改定¹²⁾などを行い、学生の音楽経験に合わせ指導効果を上げてきた。中期の研究では、学生の既知曲がテキスト掲載曲総数の 1/3 と非常に少ない事が分かり、レパートリーの拡大が課題となった。さらに、採用試験ではピアノの演奏力よりも弾き歌いの力が重要視されており、弾きながら歌うという応用力の養成が急務であることが分かった。しかし、大学入試では音楽経験を問わないこともあり、約半数を占める鍵盤楽器初心者や経験が少ない学生は、弾き歌いにかなり苦手意識を持っている。このような学生に「器楽・声楽Ⅰ、Ⅱ」の 1 年間 30 回の授業数で、弾き歌いの実力と自信をつけることはなかなか難しく、現在も大きな課題である。

特に実習先での学生の弾き歌いの困難さが想像されることから、本研究では 2016 年度の「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」における音楽経験を、学生のアンケートから分析し考察することにした。それぞれの実習先には当然認定こども園も含まれているが、今回は「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」という 3 つの教科名に従って分類を行った。

以下、Ⅱ章ではアンケート内容と実習先、Ⅲ章では

音楽の実習の有無、Ⅳ章では歌と弾き歌いの指導の有無、Ⅴ章では実習先で歌った歌と場面、Ⅵ章では実習先で行った手遊びについて述べる。Ⅶ章では、この結果をもとに実習の傾向のまとめを行い、現在の指導法の改良点を考察する。

Ⅱ アンケート内容と実習先

このアンケートは、学生が実習先で具体的にどのような音楽経験をしてきたのかを知るために行った。アンケートは資料 1 に示している。質問項目は、1. 実習先は公立・私立のどちらだったか？ 2. 音楽的な実習は、何もしていない・歌のみ・弾き歌い・ピアノのみのどれだったか？ 3. 歌や弾き歌いの指導の有無 4. 歌った歌の曲名と場面の具体例 5. 4 で答えた以外に歌った歌の曲名 6. 子どもたちで行った手遊び歌の曲名の 6 点である。

アンケートは 2016 年末に実施し、「保育実習Ⅰ」は 2015 年度入学の 2 年生、「幼稚園実習」は 2014 年度入学の 3 年生、「保育実習Ⅱ」は 2013 年度入学の 4 年生を対象にした。表 1 に示すように、実習人数が「保育実習Ⅰ」103 名・「幼稚園実習」58 名・「保育実習Ⅱ」72 名と不揃いなのは、学年全員にアンケートをとる機会が限られているためである。特に 3 年生・4 年生へのアンケートは学年全員が受講する授業が減るので難しく、アンケートの取り方については、今後検討が必要である。従って充分ではないが、今回は現在手元にある 2016 年度のデータで、実習のアウトラインを捉えることにした。

各実習の公立・私立の割合は表 1 の通りで、公立より私立での実習が圧倒的に多く、「保育実習Ⅰ」82%・「幼稚園実習」71%・「保育実習Ⅱ」78% となっている。

「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」のアンケートでは、実習先で実習したクラスの設問を加えた。表 2 に見るように、実習先により様々なクラス編成があることが分

表1 2016年度「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」の学生数

実習先	保育実習Ⅰ	%	幼稚園実習	%	保育実習Ⅱ	%
	2年生 (103名)		3年生 (58名)		4年生 (72名)	
私立	84	82	41	71	56	78
公立	18	17	17	29	16	22
回答なし	1	1	0	0	0	0
計	103		58		72	

表2 「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」で実習したクラス

担当クラス	幼稚園実習		保育実習Ⅱ	
	3年生 (58名)		4年生 (72名)	
	私立	公立	私立	公立
0歳児	0	0	12	0
1歳児	0	0	12	5
2歳児	0	0	16	5
3歳児	18	0	14	8
4歳児	19	20	11	5
5歳児	22	9	14	5
0～2歳児	0	0	1	0
0～5歳児	0	0	2	2
1～2歳児	1	0	0	0
3～4歳児	3	0	0	0
3～5歳児	2	0	2	0
4～5歳児	1	2	0	0
3～5歳の帰園児のみ	1	0	0	0
4～5歳児縦割り	0	0	1	0
縦割り(年齢不明)	1	0	0	0
各クラス1日ずつ	0	0	0	1
計	68	31	85	31
合計	99		116	

* 複数回答のため、合計は学生数と一致していない

かる。

「幼稚園実習」の実習先で実習したクラスの回答は、表2に示すように、私立68・公立31である。私立で実習したクラスは、5歳児が最も多く22名で32%・4歳児19名で28%・3歳児18名で27%の順であった。公立で実習したクラスは、4歳児が最も多く20名で65%・5歳児9名で29%の順で、3歳児以下は0であった。

「保育実習Ⅱ」の実習先で実習したクラスの回答は、表2に示すように、私立85・公立31である。私立で実習したクラスは2歳児が最も多く16名で19%・3歳児と5歳児は各14名で16%・0歳児と1歳児は各12名で14%・4歳児は11名で13%の順であった。公立の担当クラスは3歳児が最も多く8名で26%、1歳児・2歳児・4歳児・5歳児はそれぞれ5名で16%であった。

概観すると、「幼稚園実習」で実習したクラスは、3歳児から5歳児が中心であり、「保育実習Ⅱ」で実習したクラスは0歳児から5歳児まで幅広い年齢で実習していることが分かる。

ここで、「器楽・声楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」の授業と実習の位置を示しておく。表3に見るように、それぞれグレー地の濃淡で示している。「保育実習Ⅰ」は「器楽・声楽Ⅱ」と同時期に、「幼稚園実習」は「器楽・声楽Ⅲ」と同時期に設定されている。また、「保育実習Ⅰ」は2年生の夏休みに保育所(園)と児童福祉施設等を各2週間ずつ、「幼稚園実習」は3年生9月以後に4週間、4年生の夏休みに「保育実習Ⅱ」で保育所

表3 「器楽・声楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」の授業と実習の位置

	1年生		2年生		3年生		4年生
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
器楽・声楽		器楽・声楽Ⅰ	器楽・声楽Ⅱ		器楽・声楽Ⅲ 48名定員 (4年生10名)		
実習			保育実習Ⅰ (児童福祉施設等を含む)	幼稚園 観察実習	幼稚園実習		保育実習Ⅱ (保育所・園) 保育実習Ⅲ (児童福祉施設等) どちらか一つ選択
		保育 観察実習	保育 観察実習	小学校 観察実習 ボランティア 体験	小学校 教育実習 介護等体験		
音楽関連授業	音楽の基礎	音楽の基礎	初等音楽 教育法	保育の 表現技術Ⅱ		リトミック	
		保育内容の 研究(音楽)					
		保育の 表現技術Ⅰ					

(園)と「保育実習Ⅲ」では児童福祉施設等が各2週間ずつ設定されている。更に、これらの実習以外に、保育観察実習・幼稚園観察実習や介護等体験と音楽関連の授業が6種設定されている。

鍵盤楽器の初心者や経験の浅い学生は、弾き歌いに自信のないまま実習をむかえているのが現実である。特に、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭免許を取る学生は、たくさんの授業を抱え、特に1年生と2年生の授業はハードスケジュールで、宿題をこなすのがやっとという事情が見えてくる。我々指導者は、このような事実を考慮した上で、実習にむけた対策を取る必要がある。

Ⅲ 音楽の実習の有無

ここでは、音楽の実習の有無について、時系列で「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」の順に、私立と公立の傾向を比較して述べる。表4に見るように、音楽の実習の有無についてアンケートに設定したのは、①何もしていない、②歌のみ、③弾き歌い、④ピアノのみの4項目である。これに、学生からの回答であるリズム・リトミック・ピアノ演奏を加えて、音楽の実習内容を7種で表示している。

1. 「保育実習Ⅰ」

「保育実習Ⅰ」の回答は、表4に示すように私立が92・公立が18であった。私立・公立ともに歌のみの回答がトップで、パーセンテージで表すと私立は46で回答の約50%・公立は12で回答の67%と半数以上を占めている。これ以外の私立の回答は、何もしていない23%・弾き歌い15%・ピアノのみ9%の順で

ある。公立の回答は、弾き歌い17%・何もしていない11%・ピアノのみ6%の順であった。ここから、「保育実習Ⅰ」では、楽器を使わずに、子どもと一緒に歌うことが中心であることがうかがえる。弾き歌いを含めて、公立の方が私立より歌う活動が10%ほど多いことが分かる。また、何もしなかったという回答が11~23%あることは注目される。

2. 「幼稚園実習」

「幼稚園実習」の回答は、私立が60・公立が19であった。私立・公立ともに弾き歌いの回答がトップで、パーセンテージで表すと、私立は33で55%・公立は9で47%とほぼ半数を占めている。これは「保育実習Ⅰ」の2.5倍・「保育実習Ⅱ」の2倍であり、「幼稚園実習」は「保育実習」よりも弾き歌いの必要性が高く、ピアノを多用していることが分かる。これ以外の私立の回答は、歌のみ20%・ピアノのみ12%の順である。公立の回答は、歌のみの32%・ピアノのみの11%の順であった。これを詳細に見ると、公立の方が歌う活動がやや多いことが分かる。何もしなかったという回答は0~5%と非常に少なかった。

3. 「保育実習Ⅱ」

「保育実習Ⅱ」の回答は、私立が59・公立が13であった。私立の回答をパーセンテージで表すと、歌のみと弾き歌いが各20で34%・何もしていないが16で27%・ピアノのみの3で5%であった。公立の回答は、何もしていないが5で38%・歌のみの4で30%・弾き歌いとピアノのみの各2で15%であった。これを詳細に見ると、「保育実習Ⅱ」の歌う活動は「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」に比べて少ない。その分

表4 音楽の実習の有無

音楽の実習	保育実習Ⅰ		幼稚園実習		保育実習Ⅱ	
	2年生 (103名)		3年生 (58名)		4年生 (72名)	
	私立	公立	私立	公立	私立	公立
何もしていない	21	2	0	1	16	5
歌のみ	46	12	12	6	20	4
弾き歌い	14	3	33	9	20	2
ピアノのみ	8	1	7	2	3	2
リズム	0	0	7	1	0	0
リトミック	1	0	1	0	0	0
ピアノ演奏	1	0	0	0	0	0
回答なし	1	0	0	0	0	0
計	92	18	60	19	59	13
	110		79		72	

* 複数回答のため、回答数と学生数とは一致していない

何もしていないという回答が27～38%と一番多いのが特徴である。歌う活動が私立に多いのは、「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」とは反対の結果であった。

概観すると、「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」では、音楽の実習を何もしていないという回答が約5～38%あることが特徴である。これは、実習期間に音楽を体験する機会がなかったのか、あまり音楽を用いない保育をしているのかは不明である。ただ、乳児を担当した場合、音楽の実習がほとんどないことが要因の一つと考えられる。アンケートの設問の仕方に一考を要するところである。「幼稚園実習」では何もしていないという回答は公立の5%だけで、ここに保育と教育の違いが表れている。幼稚園では弾き歌いの力が求められており、3年生の実習でさっそく実力を試されることになる。初心者や鍵盤楽器経験の浅い学生が直面する問題である。現場からは、「ピアノが弾けない学生が多い」「音程の悪い学生が多い」という耳が痛くなるような声を多く聞く。採用試験に向けた対策というより、「器楽・声楽Ⅱ、Ⅲ」の授業と同時期の実習対策が必要であることを痛感させられる。

Ⅳ 歌と弾き歌いの指導の有無

ここでは、実習先での歌と弾き歌いの指導の有無を、「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」の順に、私立と公立の傾向を比較して述べる。

1. 「保育実習Ⅰ」

歌と弾き歌いの指導の有無についての「保育実習Ⅰ」の回答は、表5に示すように、回答なしの数値を省くと私立が63、公立が14であった。私立・公立ともに、指導しなかったという回答が最も多く、私立が58で68%・公立が12で67%であった。「保育実習Ⅰ」では私立・公立とも指導を任されることが少ないことが明らかである。指導したと回答したのは私立が

4で5%・公立が2で11%と非常に少ない。ただ、公立は私立の2倍強で、指導の機会が多いことが分かる。残念ながら、回答なしが私立・公立合わせて26で26%あり、この理由は不明である。設問の仕方に一考が必要な点である。

「保育実習Ⅰ」で指導した具体的な回答を、表6に示している。

私立では、「かき氷」「キャベツのなかから」「どんぐりころころ」の3曲を部分実習し、朝の会で「大きくなり木の木の下で」「お化けなんてないさ」「どんぐりころころ」「とんぼのめがね」の中から3曲、弾き歌いの指導を行ったという回答があった。また、園児に披露する形で「ありのままで」「世界に一つだけの花」の2曲を弾き歌いをしたという回答もあった。珍しい例として「きらきら星」「ぞうさん」「ちゅうりっぷ」「どんぐりころころ」「メリーさんのひつじ」の5曲を鍵盤ハーモニカ奏の指導をしたという回答があった。

公立では、「しゃぼん玉」を部分実習し、誕生日会で「小さな世界」「ふしぎなポケット」を実習生の出し物として弾き歌いをしたという回答があった。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は9:6で、テキスト掲載曲が多い。自分で演奏できる曲で指導を行っていることが推測される。

本学の使用テキストにない曲を明らかにするために、グレー地で示している。これは以後も同様である。

2. 「幼稚園実習」

歌と弾き歌いの指導の有無についての「幼稚園実習」の回答は、回答なしの数値を省くと、表5に見るように私立が40・公立が16であった。私立・公立ともに、指導しなかったが最も多く、私立が33で80%・公立が11で65%であった。「幼稚園実習」でも「保育実習Ⅰ」同様に、私立・公立とも指導を任されることが少ないことが明らかである。指導したと回答したのは、私立は7で17%・公立は5で29%で、公

表5 歌と弾き歌いの指導の有無

指導の有無	保育実習Ⅰ		幼稚園実習		保育実習Ⅱ	
	2年生(103名)		3年生(58名)		4年生(72名)	
	私立	公立	私立	公立	私立	公立
指導しなかった	58	12	33	11	37	8
指導した	4	2	7	5	5	1
ピアノの指導	1	0	0	0	0	0
回答なし	22	4	1	1	14	7
計	85	18	41	17	56	16

表 6 「保育実習Ⅰ」部分実習などで指導した歌

私立保育園 (84 名)		公立保育所 (18 名)
ありのままで	世界に一つだけの花	しゃぼん玉
大きなくりの木の下で	ぞうさん	小さな世界
お化けなんてないさ	ちゅうりっぷ	ふしぎなポケット
かき氷	どんぐりころころ	
キャベツのなかから	とんぼのめがね	
きらきら星	メリーさんのひつじ	
12		3

* グレー地は使用テキストにない曲を示す

立の指導の機会は私立のほぼ 2 倍弱と多い。また「保育実習Ⅰ」と比較すると、「幼稚園実習」の指導の経験度は「保育実習Ⅰ」のおよそ 2 倍と多い。回答なしは私立・公立合わせて 2 と少なく、「保育実習Ⅰ」と異なる点である。

「幼稚園実習」で指導した 29 曲の具体的な回答を、表 7 に示している。

私立では、部分実習の導入で「どんぐりころころ」を使用し、部分実習で「おへそ」「ふしぎなポケット」「虫のこえ」「まつぼっくり」を指導したという回答があった。そのほかに、半日実習や全日実習で歌の指導を行ったという回答があった。この中で「どんぐりころころ」と「世界中のこどもたちが」は 3 名ずつの回答があった。

公立では、部分実習で歌の指導をしたという回答がほとんどだったが、「ジャンケン列車」のゲームの歌をアカペラで指導したり、「みつばちマーチ」を使ってリズム遊びの指導をしたという回答があった。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、11:18 である。テキスト掲載曲の方が少ない。幼稚園実習が 9 月から 10 月にかけて実施されるため、「どんぐりころこ

ろ」「とんぼのめがね」「まつぼっくり」「虫のこえ」「やきいもグーチャーパー」「きのこ」「とんぼのうた」など、秋の歌が多く含まれている。

3. 「保育実習Ⅱ」

歌と弾き歌いの指導の有無についての「保育実習Ⅱ」の回答は、表 5 に示すように、回答なしの数値を省くと私立が 42・公立が 9 であった。私立・公立ともに指導しなかったが最も多く、私立は 37 で 66%・公立は 8 で 50% であった。「保育実習Ⅱ」の回答なしは、私立・公立合わせて 21 で 29%、「保育実習Ⅰ」よりもやや多い。やはり設問に一考が必要である。指導したと回答したのは、私立は 5 で 8%・公立は 1 で 6% と、私立・公立ともに指導を任される機会はほとんど与えられていないことが分かる。「幼稚園実習」と比較すると、「保育実習Ⅱ」の指導率は私立・公立ともに「幼稚園実習」の 1/3 とかなり少ない。

「保育実習Ⅱ」で指導した具体的な回答を、表 8 に示している。

私立では、半日実習・全日実習の朝の会では、「おはよう」「お化けなんてないさ」「うみ」「きらきら星」「おとうばん」「ひとりじゃないさ」の弾き歌いをし、部分実習の朝の会では、「コッコケコッコ夜が明けた」を弾き歌いしたという回答があった。また、全日実習の帰りの会では、「さんぽ」を歌ったという回答もあった。

具体的な場面は不明であるが、上記以外では、全日実習で「にじ」「とんでったバナナ」「南の島のハメハメハ大王」、半日実習で「つき」（保育園の今月の歌に指定されていた）、部分実習で「おもちゃのチャチャチャ」を歌ったという回答が見られた。公立ではどの

表 7 「幼稚園実習」部分実習などで指導した歌

私立幼稚園 (41 名)		公立幼稚園 (17 名)	
ありがとう (讃美歌)	どんぐりころころ	秋の空	とんぼのうた
園歌●	どんどこどんどこ	運動会のうた	とんぼのめがね
おかえりのうた	とんぼのめがね	きのこ	まつぼっくり
おはようのうた	のがみっこのうた●	さんぽ	みつばちマーチ
おへそ	ふしぎなポケット	ジャンケン列車	
おべんとう (きゅうしょく)	まつぼっくり		
さよなら (讃美歌)	虫の声		
さよならのうた	森のくまさん		
しまうまグルグル	やきいもグーチャーパー		
世界中のこどもたちが	ヤンチャリカ		
24 (20)		10 (9)	

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な歌を示す *** () は曲数を示す

表8 「保育実習Ⅱ」部分実習などで指導した歌

私立保育園 (56名)		公立保育所 (16名)
おはよう	うみ	しゃぼん玉
お化けなんてないさ	きらきら星	うみ
おとうぼん	ひとりじゃないさ	
コッコケコッコー夜が明けた	さんぽ	
にじ	おもちゃのチャチャチャ	
つき	とんでったバナナ	
南の島のハメハメハ大王		
14(13)		2(2)

* グレー地は使用テキストにない曲を示す
 ** () は曲数を示す

ような場面、どのような実習形態で使ったかは不明であるが、「しゃぼん玉」「うみ」を歌ったという回答があった。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、9:6で、テキスト掲載曲の方が多い。

概観すると、歌と弾き歌いの指導の有無については、「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」とともに、指導しなかったが50～80%を占め、指導したという回答は5～29%と少ない。実習においては、指導を経験する機会は少ないことが分かった。ただ、この中で「幼稚園実習」の指導経験は「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」のおよそ3倍である。さらに、指導した具体的な曲例を表6～8で比べると、「幼稚園実習」が「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」の2倍であることが分かる。「幼稚園実習」に際しては、それなりの心構えと準備が大切である。

V 実習先で歌った歌と場面

ここでは、実習先で歌った歌と場면을「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」の順に分析する。場面についての学生の回答は非常に多岐に渡っていたので、保育と教育の一日のスケジュールに沿って、表9に見るように、〈朝の会〉〈昼食・おやつ〉〈絵本の読み聞かせ〉〈体操・プール・リズム〉〈誕生日会や運動会などのイベント〉〈お帰りの会〉、以上に含まれないものを〈その他の場面〉とし、7場面に分けて分類を行った。各場面の表は回答数2以上の曲を左上から数の多い順に並べ、私立と公立を比較して作表した。曲名が不明なものは、学生が記載した通りに記録し、●印を付した。回答数1の曲は資料2～資料4に示す。

1. 「保育実習Ⅰ」

「保育実習Ⅰ」は、2年生の夏休みの2週間に実施

されている。

「保育実習Ⅰ」で歌った歌の回答総数は、表9に見るように場面未記入を含めて全部で529あり、その内わけは、私立456・公立73である。私立が公立の6倍と圧倒的に多い。また、() は曲数を示すが、320曲という多さには目を見張るものがある。曲数の内わけは私立259曲・公立61曲であった。

実習場面の回答数の1位は〈朝の会〉144で45%・2位は〈お帰りの会〉53で16%・3位は〈その他の場面〉45で13%である。4位は〈昼食・おやつ〉11%・5位は〈誕生日会や運動会などのイベント〉4%・6位は〈絵本の読み聞かせ〉〈体操・プール・リズム〉で3%と続く。以後、この順に「保育実習Ⅰ」の分析を行う。

1) 〈朝の会〉

まず、1位の〈朝の会〉で歌った歌の回答数は全部で144、その内わけは私立128・公立16で、実習人数に比例して私立が圧倒的に多い。

私立の〈朝の会〉で歌われた歌で最も多いのは、挨拶の歌「おはよう」である。キリスト教系や仏教系の保育園では、表10の歌以外にも、資料2に★印で示す様々な讃美歌や聖歌が歌われている。また、「保育実習Ⅰ」が夏休みに実施されているので、夏の歌が中心に並んでいる。表10の上位16曲が、私立保育園の〈朝の会〉で主に歌われていると言える。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は6:10で、テキストにない曲が多い。このほかに資料2に示す回答数1の歌が50曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は17:49となり、私立はテキストにない曲が圧倒的に多い。スマートフォンの着メロの歌などが登場し、〈朝の会〉だけでも学生達が実

表9 「保育実習Ⅰ」で歌った歌の場面

場面	私立保育園		公立保育所	
	84名		18名	
	回答数		回答数	
朝の会	128	(66)	16	(9)
昼食・おやつ	28	(16)	8	(5)
絵本の読み聞かせ	11	(10)	0	(0)
体操・プール・リズム	7	(6)	3	(3)
誕生会・運動会等のイベント	9	(7)	4	(4)
お帰りの会	47	(29)	6	(6)
その他の場面	40	(28)	5	(4)
計	280	(162)	42	(31)
場面未記入	176	(97)	31	(30)
回答総数	456	(259)	73	(61)

* () は曲数を示す

表 10 「保育実習 I」〈朝の会〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	23	おはよう	8	お化けなんてないさ	2	アイスクリームのうた
	7	讃美歌●	7	とんぼのめがね	2	うんどうかい
	2	聖歌●	4	うみ	2	きらきら星
			4	月	2	すいかの名産地
			4	南の島のハメハメハ大王	2	みずあそび
			4	ぼくのミックスジュース	2	むすんでひらいて
			3	にんげんでいいな		
	計	32(3)	計	46(13)		
		78(16)				
公立	5	おはよう	3	うみ	2	お化けなんてないさ
	計	5(1)	計	5(2)		
		10(3)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な歌を示す *** () は曲数を示す

表 11 「保育実習 I」〈お帰りの会〉で歌った歌

		曲名	数	曲名	数	曲名
私立	7	おかえりのうた	6	とんぼのめがね	2	しりとりのうた
	3	さよならの歌	2	うみ	2	南の島のハメハメハ大王
	2	せんせいとおともだち	2	きのこ		
	計	12(3)	計	5(5)		
		17(8)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

習で出会う歌の多さに驚かされる。

公立の〈朝の会〉の回答数は 16 で、表 10 の 3 曲がよく歌われていると言える。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 3:0 で、テキスト掲載曲が多い。このほかに資料 2 に示す回答数 1 の歌が 6 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 6:3 となり、公立は私立と反対にテキスト掲載曲が多い。

2) 〈お帰りの会〉

次に、2 位の〈お帰りの会〉で歌った歌の回答数は全部で 53、その内わけは私立 47・公立 6 で、やはり圧倒的に私立が多い。

私立の〈お帰りの会〉でよく歌われる歌は、表 11 に示す「おかえりのうた」「さよならの歌」「せんせいとおともだち」の挨拶の歌を含む 8 曲で、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 4:4 である。このほかに資料 2 に示す 1 曲のみの歌が 21 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、11:18 で、私立はテキストにない曲が多い。

公立の〈お帰りの会〉の歌は、回答数が全曲 1 なので表 11 に表示をしていない。資料 2 に示す 6 曲のテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、2:4 で、公立も私立同様、テキストにない曲が多い。資料 2 に示

しているが、アイドルグループ AKB 48 の「365 日の紙飛行機」が歌われているのは時代を感じさせられる。

3) 〈その他の場面〉

3 位の〈その他の場面〉で歌った歌の回答数は全部で 45、その内わけは私立 40・公立 5 で圧倒的に私立が多い。歌の場面の詳細は、表中に各曲 () で示しているが、自由遊びの時間・歌の時間・散歩の時間・落ち着きを促す時などの回答があった。

私立でよく歌われる歌は、表 12 に示す 7 曲である。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 4:3 である。このほかに資料 2 に回答数 1 の歌が 21 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 10:18 で、私立はテキストにない曲が圧倒的に多い。

公立の〈その他の場面〉の歌の回答は 3 あるが、回答数 2 以上は「ペンギンのプール体操」だけで、このほかに資料 2 に示す回答数 1 の歌が 3 曲あり、4~5 歳児を対象とした「青い空に絵をかこう」「ドロップスのうた」など、テキストにない曲があがっている。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 1:3 で、公立も私立同様、テキストにない曲が多い。

表 12 「保育実習Ⅰ」〈その他の場面〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目
私立	7	おかたづけ	2	ふうせん（散歩・落ち着き）
	2	アイスクリームのうた（歌の時間）	2	ぼくのミックスジュース（自由遊び）
	2	アンパンマンの絵かき歌（自由遊び）	2	むすんでひらいて（歌の時間・自由遊び）
	2	バスごっこ（自由遊び）		
	計	19(7)		
公立	2	ペンギンのプール体操		
	計	2(1)		

* グレー地はテキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

表 13 「保育実習Ⅰ」〈昼食・おやつ〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	6	おべんとう	4	きゅうしょく（おべんとうの替え歌）		
	4	おやつ之歌	2	おやつ（おべんとうの替え歌）		
	計	16(4)				
公立	2	どんぐりころころ	2	とんぼのめがね	2	虫のこえ
	計	6(3)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

4) 〈昼食・おやつ〉

4 位の〈昼食・おやつ〉で歌った歌の回答数は全部で 36、その内わけは私立 28・公立 8 である。

私立では、表 13 に示す「おべんとう」「きゅうしょく」「おやつ之歌」「おやつ」などがよく歌われており、この 4 曲で回答数の 60% を占めている。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 2:2 である。ほかに資料 2 に回答数 1 の歌が 11 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 7:8 である。「おべんとう」を“給食”に言葉を替えて用いられていることが特徴である。

公立では、表 13 に示す秋の歌 3 曲が中心に歌われている。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、2:1 である。このほかに資料 2 に示す回答数 1 の曲が 2 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 3:2 で、公立はテキスト掲載曲が多い。

5) 〈誕生日会・運動会などのイベント〉

次に、5 位の〈誕生日会・運動会などのイベント〉で歌った歌の回答数は 13 で、その内わけは私立 9・公立 4 で、私立が多い。

私立の回答数 2 以上の曲は、「ハッピー・バースデー・トゥ・ユー」だけなので表化をしていない。ほかに資料 2 に示す回答数 1 の曲が 6 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 2:5 である。私立はテキストにない曲が多い。

公立の回答数は 4 曲とも 1 で、資料 2 に示すテキス

ト掲載曲とテキストにない曲の比は 1:3 である。公立も私立同様、テキストにない曲が多い。

6) 〈絵本の読み聞かせ〉

6 位の〈絵本の読み聞かせ〉で歌った歌の回答数は私立の 11 だけで、この中で回答数 2 以上の曲は「お化けなんてないさ」だけなので表化をしていない。

ほかに資料 2 に示す回答数 1 の曲が 9 曲あり、データを合わせるとテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 1:9 で、私立はテキストにない曲が圧倒的に多い。

公立の回答はなかった。

7) 〈体操・プール・リズム〉

7 位の〈体操・プール・リズム〉で歌った歌の回答数は 10、その内わけは私立 7・公立 3 で、私立が多い。

私立の回答数 2 以上の曲は「とんぼのめがね」だけなので表化をしていない。資料 2 に示す回答数 1 の曲が 5 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 0:6 である。テキスト掲載曲が 1 曲もないのは特徴である。

公立の回答数 2 以上の曲は「ペンギンのプール体操」だけである。資料 2 に示す回答数 1 の曲は 2 曲で、データを合わせるとテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 1:2 である。公立も私立同様、テキストにない曲が多い。私立・公立ともに「エビカニクス」「わにの家族」「おはようサンバ」等、〈体操・プール・リズム〉の活動に合うリズムカルな選曲がされてい

る。

8) 〈場面未記入〉

最後に、〈場面未記入〉で歌った歌の回答数は 207 で、その内わけは私立 176・公立 31 で、私立が圧倒的に多い。

私立の回答数 2 以上の歌は表 14 に示す 24 曲で、現場でよく歌われていると考えられる。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 11:13 で、テキストにない曲が多い。このほかに資料 2 に示す回答数 1 の曲が 74 曲あり、データを合わせると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 29:69 で、私立はテキストにない曲が圧倒的に多い。

公立の回答数 2 以上の曲は「アイスクリームのうた」だけである。これ以外に資料 2 に示す回答数 1 の曲が 29 曲あり、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、データを合わせると 11:19 である。公立も私立同様、テキストにない曲が多い。

表 15 に「保育実習Ⅰ」の 7 場面と〈場面未記入〉の重複曲を整理した。この 46 曲を、テキスト掲載曲とテキストにない曲に分けて、左上から回答数順に示した。●印で示した讃美歌と園歌は実習先で曲が異なるので、これを省いた 44 曲は、「保育実習Ⅰ」の現場で知っておくべき最も必要な曲であると言える。特に回答数の多い順に必要度が高いことを念頭において、弾き歌いが自在にできるようにしておくべきであることが分かった。

テキスト掲載曲 24 曲には、「アイスクリームのうた」「お化けなんてないさ」「にんげんっていいな」「アイアイ」「バスごっこ」など、メロディーだけでも難しい曲が含まれている。鍵盤楽器初心者や経験の浅

い学生は、弾きやすい曲から弾き始めるために後回しにしたり、ほとんどが避けている曲である。また、テキストにない曲にも、「ペンギンのプール体操」「線路は続くよどこまでも」「手のひらを太陽に」「にじのむこうに」「バナナのおやこ」などの難しい曲があるので、指導者としては、少なくともこれらの曲をなんとか弾けるように指導しなければならないと思う。また、テキストにない曲がテキスト掲載曲より多いことに驚かされる。「とんぼのめがね」「ぼくのミックスジュース」はプリントを配布して補充しているが、「おかえりのうた」「さよならの歌」「おやつ」などの生活の歌や、行事の歌「うんどうかい」などは、楽譜を補充してでもマスターしておく必要がある。

これらの歌をすべて授業内で網羅することはできないが、自習状況を自己管理するチェック表の歌唱教材の見直しとともに、学生に知らせ啓発することが必要である。また、鍵盤楽器の経験度に左右されることなく、持てる力を駆使して弾きこなす要領や応用力を育てなければならないと痛感する。まずは最初に経験する「保育実習Ⅰ」で、学生が自信をもって実習に臨めるようにするための指導の工夫が急務である。

2. 「幼稚園実習」

「幼稚園実習」は、3 年生の 9 月～11 月の間に 4 週間にわたり実施されている。

「幼稚園実習」の実習先で歌った歌の回答総数は、場面未記入を含めて全部で 280 あり、表 16 に見るように、その内私立が 231、公立が 49 であった。場面未記入を除いて実習場面の回答数 1 位は〈朝の会〉49

表 14 「保育実習Ⅰ」で歌った歌〈場面未記入〉

私立	数	曲名	数	曲名	数	曲名
	13	アイスクリームのうた	4	うみ	2	きのこ
	11	とんぼんめがね	3	アイアイ	2	こおろぎ
	9	南の島のハメハメハ大王	3	赤とんぼ	2	しあわせなら手をたたこう
	8	お化けなんてないさ	3	さんぽ	2	すいかの名産地
	6	園歌●	3	線路はつづくよどこまでも	2	ドレミの歌
	6	にじ	3	月	2	にじのむこうに
	5	ぼくのミックスジュース	3	手のひらを太陽に	2	むすんでひらいて
	4	大きなくりの木の下で	3	にんげんっていいな	2	バナナのおやこ
	計	103(24)				
公立	2	アイスクリームのうた				
	計	22(1)				
合計	125(25)					

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** ●は不明な歌を示す *** () の数字は曲数を示す

表 15 「保育実習Ⅰ」で歌ったテキスト掲載曲とテキストにない歌

38	おはよう	2	せんせいとおともだち	28	とんぼのめがね	3	手のひらを太陽に
19	アイスクリームのうた	2	ドレミの歌	9	ぼくのミックスジュース	2	アンパンマンの絵かき歌
18	お化けなんてないさ	2	どんぐりころころ	7	おかえりのうた	2	うんどうかい
13	うみ	2	バスごっこ	7	讚美歌 7 曲●	2	おやつ(おべんとうの替え歌)
12	南の島のはめはめハ大王	2	ハッピーバースデー	7	月	2	きらきら星
7	おかたづけ	2	ふうせん	6	園歌●	2	こおろぎ
6	おべんとうのうた	2	虫のこえ	6	むすんでひらいて	2	しあわせなら手をたたこう
6	にじ			4	おやつ之歌	2	しりとりうた
6	にんげんていいな			4	すいかの名産地	2	聖歌
4	おおきなくりの木の下で			4	ペンギンのプール体操	2	にじのむこうに
4	きのこ			3	赤とんぼ	2	バナナのおやこ
3	アイアイ			3	さよならの歌	2	みずあそび
3	さんぽ			3	線路はつづくよどこまでも		
計	153(20)			計	116(25)		
269(46)							

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な歌を示す *** () の数字は曲数を示す

表 16 「幼稚園実習」で歌った歌の場面

場面	私立幼稚園		公立幼稚園	
	41 名		17 名	
	回答数		回答数	
朝の会	47	(28)	2	(2)
昼食・おやつ	28	(8)	2	(1)
絵本の読み聞かせ	2	(2)	0	(0)
体操・プール・リズム	0	(0)	0	(0)
誕生日会・運動会などのイベント	14	(10)	3	(2)
お帰りの会	28	(12)	5	(5)
その他の場面	5	(5)	1	(1)
計	124	(64)	13	(11)
場面未記入	107	(73)	36	(28)
回答総数	231	(137)	49	(39)

* () は曲数を示す

で 36%, 2 位は〈お帰りの会〉33 で 24%, 3 位は〈昼食・おやつ〉30 で 22%, 4 位は〈誕生日会と運動会などのイベント〉17 で 12%, 5 位は〈その他の場面〉で 4%, 6 位〈絵本の読み聞かせ〉で 1%, 〈体操・プール・リズム〉は回答がなかった。「保育実習Ⅰ」と同様に、〈朝の会〉と〈お帰りの会〉が上位を占めている。以後、この順に「幼稚園実習」の分析を行う。

1) 〈朝の会〉

まず、1 位〈朝の会〉で歌った歌の回答数は全部で 49, その内わけは私立 47・公立 2 で、実習人数に比例して私立が圧倒的に多い。

表 17 に示すように、私立の〈朝の会〉で歌われた歌で最も多いのは、挨拶の歌「おはよう」である。これは「保育実習Ⅰ」と同じであった。他に「おとうばん」「朝のあいさつ」など、挨拶の歌が多いのが特徴である。7 曲の内 5 曲が、テキストにない曲である。資料 3 に示す回答数 1 の曲は 20 曲あり、その内の 17 曲がテキストにない曲で、27 曲の中でのテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 5:22 となり、テキストにない曲が圧倒的に多い。

公立の〈朝の会〉は回答数 1 が 2 曲のため、下記の表には記載していない。どちらも挨拶の歌で、1 曲は「おはよう」、もう 1 曲はテキストにない「朝のうた」であった。

2) 〈お帰りの会〉

次に、2 位の〈お帰りの会〉で歌った歌の回答数は全部で 33, その内わけは私立 28・公立 5 で、私立が多い。

私立の〈お帰りの会〉でよく歌われる歌は、表 18

表 17 「幼稚園実習」〈朝の会〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	9	おはよう	3	朝のうた	2	バスごっこ
	4	おとうばん	3	おはようチャチャチャ		
	3	朝のあいさつ	3	おむねをはりましょ		
	計	27(7)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

に示すように「おかえりのうた」「さよなら」「さよならさんかく」「さよならのうた」の 4 曲が上位を占めている。特に「おかえりのうた」は「保育実習 I」でも 1 位であったように、よく使われている曲である。しかし、4 曲全てがテキストにない曲であり、「おかえりのうた」は歌っている幼稚園が多く、今後の指導に取り入れなければならないと考える。そのほか資料 3 に示す回答数 1 のみの曲が 8 曲あり、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、表 18 を合わせると 1:11 となり、圧倒的にテキストにない曲が多い。

公立は、回答数 1 のみの曲が 5 あり、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 2:3 である。テキスト掲載曲には秋の歌「きのこ」と「とんぼのめがね」が含まれていた。

3) 〈昼食・おやつ〉

次に、3 位の〈昼食・おやつ〉で歌った歌の回答数は全部で 30、その内わけは私立 28・公立 2 で、圧倒的に私立が多い。

私立では、表 19 に示すように、「おべんとう」が 11 と圧倒的に多い。次に「きゅうしょく」だが、これは「おべんとう」の替え歌で、幼稚園でも最近給食を取り入れている園が増加しているため、替え歌として「きゅうしょく」を歌っているところが増えていると思われる。あとは資料 3 に示す回答数 1 が 6 曲あったが「おててをあらいましょう」「はをみがきましょう」「おひるのうた」などの生活の歌が含まれていた。「聖歌」もあったが、これはキリスト教系の幼稚園で食事の時間に歌われる聖歌があると考えられる。データを合わせると、全部で 8 曲あったが、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、4:4 であった。

表 18 「幼稚園実習」〈お帰りの会〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目
私立	12	おかえりのうた	3	さよなら
	3	さよならさんかく	2	さよならのうた
	計	20(4)		

* グレー地は使用テキストにない曲を示す

** () は曲数を示す

表 19 「幼稚園実習」〈昼食・おやつ〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目
私立	11	おべんとう	4	きゅうしょく (おべんとうの替え歌)
	計	15(2)		
公立	2	おべんとう		
	計	2(1)		

* グレー地は使用テキストにない曲を示す

** () は曲数を示す

公立は「おべんとう」のみで回答数は 2 であった。

4) 〈誕生日会・運動会などのイベント〉

4 位の〈誕生日会・運動会などのイベント〉で歌った歌の回答数は全部で 17、その内わけは私立 14・公立 3 で、圧倒的に私立が多い。

表 20 に示すように、私立では、「運動会のうた」が 4 と多く、次いで「小さな世界」となっている。あとは回答数 1 の曲が 8 曲あった。「燃えろ！運動会」や「よーいどん」など運動会の曲が含まれていた。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、2:8 でテキストにない曲の方が多い。

公立は「ガンバリマンのうた」と、資料 3 に示す回答数 1 の「秋の空」のみであった。どちらもテキストにない曲である。

5) 〈その他の場面〉

5 位の〈その他の場面〉で歌った歌の回答数は全部で 6、その内わけは私立 5・公立 1 で、私立の方が多い。全て回答数 1 であるため、表化していない。

この中には、私立の「おかたづけ」「さんぽ」「ゆりかご」などが含まれているが、それぞれ歌った場面がはっきり書かれていた。「おかたづけ」は片付けをする時、「さんぽ」は遠足に関する話の時、「ゆりかご」は静かにする時、他に「星に願いを」は午睡の時などである。資料 3 に見るように、6 曲のテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、2:4 であり、テキストにない曲の方が多かった。

公立の回答は「きっとできる」のみで、歌った場面はクラスの時間であった。

6) 〈絵本の読み聞かせ〉

6 位の〈絵本の読み聞かせ〉で歌った歌の回答数は全部で 3 で、回答数 2 以上の曲が 1 曲のため表化していない。

私立は「おはなし」が回答数 2 で、回答数 1 は資料 3 に示す「おねむり」であった。2 曲ともテキストにない曲である。

公立は回答がなかった。

表 20 「幼稚園実習」〈誕生日会・運動会などのイベント〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目
私立	4	運動会のうた	2	小さな世界
	計	6(2)		
公立	2	ガンバリマンのうた		
	計	2(1)		

* グレー地は使用テキストにない曲を示す

** () は曲数を示す

7) 〈体操・プール・リズム〉

7位の〈体操・プール・リズム〉に関しては、回答がなかった。

8) 〈場面未記入〉

最後に、〈場面未記入〉で歌った歌の回答数は全部で143、その内わけは私立107・公立36で、圧倒的に私立が多い。

私立の回答数2以上の曲は、表21に示す19曲で、その中でも「園歌」が9と最も多い。あとは「ぼんぼこたぬき」「大きなくりの木の下で」「つき」「とんぼのめがね」「きのこ」「とんぼ」「どんぐりころころ」など秋の歌が多く、運動会が秋に行われているところが多いため「運動会のうた」も含まれていた。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、9:10であった。このほかに資料3に示す回答数1のみの曲が53曲あり、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、表

21を合わせると18:45と、テキストにない曲が圧倒的に多い。

公立の回答数2以上が5曲、秋の歌の「とんぼのめがね」がトップで、他に「しょうじょうじのたぬきばやし」が含まれていた。資料3に示す回答数1のみの曲が23曲あり、回答数2以上の5曲を合わせると28曲である。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は7:21で、テキストにない曲が圧倒的に多い。

表22に「幼稚園実習」の6場面と〈場面未記入〉の重複曲を整理して、左上から回答数順に示した。テキスト掲載曲が12曲、テキストにない曲が22曲と、テキストにない曲の方が圧倒的に多いことに驚かされた。特に、テキスト掲載曲12曲は、レパートリーとして必ず習得しておかなければならない曲であることが、今回の調査で明らかになった。その中でも「バスごっこ」や「お化けなんてないさ」「アイアイ」「さん

表21 「幼稚園実習」で歌った歌〈場面未記入〉

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	9	園歌●	2	運動会のうた	2	つき
	6	とんぼのめがね	2	大きなくりの木の下で	2	とんぼ
	3	お化けなんてないさ	2	きのこ	2	にじ
	3	おはようチャチャチャ	2	さんぽ	2	バスごっこ
	3	どんぐりころころ	2	さよならのうた	2	勇気 100%
	3	ぼんぼこたぬき	2	さよならはくたちの幼稚園		
	2	アイアイ	2	聖歌●		
	計	53(19)				
公立	4	とんぼのめがね	2	しょうじょうじのたぬきばやし	2	にじ
	3	園歌●	2	だいだいだいほうけんのうた		
	計	13(5)				
合計	66(24)					

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な歌を示す *** () 内の数字は曲数を示す

表22 幼稚園実習で弾き歌いをしたテキスト掲載曲とテキストにない曲

13	おべんとう	2	勇気 100%	12	おかえりのうた	3	さよならさんかく
9	おはよう			12	園歌●	3	ぼんぼこたぬき
4	きゅうしよく (おべんとうの替え歌)			10	とんぼのめがね	2	おはなし
4	にじ			6	運動会のうた	2	ガンバリマンのうた
4	バスごっこ			6	おはようチャチャチャ	2	さよならぼくたちの幼稚園
3	お化けなんてないさ			4	おとうばん	2	しょじょうじのたぬきばやし
3	どんぐりころころ			4	さよならのうた	2	聖歌●
2	アイアイ			3	朝のあいさつ	2	だいだいだいほうけんのうた
2	大きなくりの木の下で			3	朝のうた	2	小さな世界
2	きのこ			3	おむねをはりましょ	2	つき
2	さんぽ			3	さよなら	2	とんぼ
計	50 (12)			計	90 (22)		
140 (34)							

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な歌を示す *** () は曲数を示す

ば」「勇気 100%」は、使用テキストの伴奏が難しいため、コード伴奏で弾けるように指導しなければならないことをあらためて実感した。また、テキストにない曲の中には「おかえりのうた」「おはようチャチャチャ」「おとうばん」「さようならのうた」「朝のあいさつ」「朝のうた」「おむねをはりましょ」「さよなら」「さよならさんかく」などの生活の歌が多く含まれており、これらの曲を授業で取り上げる必要性を感じた。他にも「とんぼのめがね」は秋の歌としてよく歌われているが、この曲に関しては現在プリント配布で対応している。

以上のように、今回の調査でテキストにない曲が圧倒的に多く、全てを網羅することはできないがプリント配布などの対応をしていかなければならないと考える。

3. 「保育実習Ⅱ」

「保育実習Ⅱ」は、4 年生の夏休みに 2 週間実施されている。

実習先で歌った歌の回答数は、〈場面未記入〉を含めて全部で 159 あり、表 23 に見るように、その内わけは、私立が 134、公立が 25 であった。〈場面未記入〉を除いて、実習場面の回答数の 1 位は〈朝の会〉

表 23 「保育実習Ⅱ」で歌った歌の場面

場面	私立保育園		公立保育所	
	56 名		16 名	
	回答数	曲数	回答数	曲数
朝の会	59	(36)	7	(7)
昼食・おやつ	13	(4)	0	(0)
絵本の読み聞かせ	3	(3)	0	(0)
体操・プール・リズム	7	(6)	0	(0)
誕生日会・運動会等のイベント	0	(0)	4	(4)
お帰りの会	7	(5)	10	(4)
その他の場面	3	(3)	0	(0)
計	92	(57)	21	(15)
場面未記入	42	(34)	4	(4)
回答総数	134	(91)	25	(19)

* () は曲数を示す

66 で 57%，2 位は〈お帰りの会〉17 で 15%，3 位は〈昼食・おやつ〉13 で 11% である。4 位は〈体操・プール・リズム〉が 6%，5 位は〈誕生日会・運動会などのイベント〉3%，6 位は〈絵本の読み聞かせ〉3%，〈その他の場面〉3% と続く。「保育実習Ⅱ」においても、「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」と同様に、〈朝の会〉〈お帰りの会〉が上位を占めている。以後、この順に分析を行う。

1) 〈朝の会〉

まず、1 位の〈朝の会〉で歌った歌の回答数は全部で 66、その内わけは私立 59・公立 7 で、実習人数に比例して私立が圧倒的に多い。

私立の〈朝の会〉で歌った最も多い歌は、表 24 に見るように「おはよう」「お化けなんてないさ」「うみ」、続いて「アイスクリームのうた」であった。「保育実習Ⅱ」は 4 年生の夏に行われるため、「おはよう」と共に夏の歌が多く歌われていると思われる。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 9:2 で、テキスト掲載曲が多く使われている。しかし、資料 4 に示す回答数 1 の曲が 26 曲あり、表 24 の曲と合わせると 17:20 となり、テキストにない曲の方が多い。

公立の〈朝の会〉で歌った曲は、全て回答数 1 であったため、表示していない。公立の〈朝の会〉では「おはよう」は含まれておらず、資料 4 に示すように、テキスト掲載曲では「とんぼ」「お化けなんてないさ」、テキストにない曲では「大好きな君の名前」「朝のあいさつのうた」「ぼくのミックスジュース」「手のひらを太陽に」「空にらくがきかきたいな」があがっており、様々な曲を選曲していることがわかる。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 2:5 である。私立・公立共に、テキストにない曲が多く見られた。

2) 〈お帰りの会〉

次に、2 位の〈お帰りの会〉の回答数は全部で 17、その内わけは私立 7・公立 10 であった。公立が多いのが特徴的である。

私立の〈お帰りの会〉で、回答数 2 以上で唯一あがっていた曲は、表 25 に見るように「おかえりのうた」

表 24 「保育実習Ⅱ」〈朝の会〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	5	おはよう	3	きらきらぼし	2	南の島のハメハメハ大王
	5	お化けなんてないさ	2	手をたたきましよう	2	しゃぼん玉
	5	うみ	2	にじ	2	みずでっぼう
	4	アイスクリームのうた	2	にんげんっていいな		
計		34(11)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

表 25 「保育実習Ⅱ」〈お帰りの会〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	3	おかえりのうた				
	計	3(1)				
公立	3	しゃぼん玉	3	うみ	3	にじ
	計	9(3)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

表 26 「保育実習Ⅱ」〈昼食・おやつ〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	5	人形の夢と目覚め●	5	おやつ(おべんとうの替え歌)	2	おべんとう
	計	12(3)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な曲を示す *** () は曲数を示す

であった。資料 4 に示す回答数 1 の曲が 4 曲あり、合わせるとテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 3:2 である。

公立の上位にあがった曲は「しゃぼん玉」「うみ」「にじ」で、季節の歌を中心に選曲しているようである。公立は、回答数 2 以上の 3 曲はいずれもテキスト掲載曲であった。公立に回答数 1 はなかった。

3) 〈昼食・おやつ〉

次に、3 位の〈昼食・おやつ〉で歌った歌の回答数は全部で 13、その内わけは私立 13、公立はなかった。

表 26 に見るように、私立での〈昼食・おやつ〉の上位の曲は、「人形の夢と目覚め」「おやつ」であった。「人形の夢と目覚め」は、ピアノ曲としては弾いたことのある学生があると思われるが、保育園の〈昼食・おやつ〉の場面で、どのように取り入れられているのか把握できないため不明とした。どのような状況で用いられるかを知る必要がある。資料 4 に示す回答数 1 の「アイスクリームのうた」を含めると、テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 3:1 である。

4) 〈体操・プール・リズム〉

次に、4 位の〈体操・プール・リズム〉で歌った歌の回答数は全部で 7、その内わけは私立 7、公立はなかった。

回答数 2 以上の曲は、私立の「みずあそび」だけなので表化をしていない。この曲はテキストには掲載されていない。資料 4 に示す回答数 1 には、「南の島のハメハメハ大王」「ミッキーマウスマーチ」「エビカニクス」「ちょんまげマーチ」「トントントン〜」など、体操時にふさわしくリズムカルな曲が見られる。回答数 2 と回答数 1 を合わせたテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、2:4 でテキストにない曲の方が多い。

5) 〈誕生日会・運動会などのイベント〉

次に、回答数 5 位の〈誕生日会・運動会などのイベント〉で歌った歌の回答数は、公立 4 のみである。いずれも回答数 1 のため、表化をしていない。資料 4 に示すように、公立で歌われた歌と場面は、「まあいいのち」「ひまわりの約束」が平和セレモニーで、「津軽海峡冬景色」「365 日の紙飛行機」が敬老の日のイベントでそれぞれ歌われていた。公立のイベント時に選曲されているのは、子どもたちが普段歌っているような歌ではなく、それぞれのイベントに合わせた歌を練習して歌っているようだ。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は、0:4 でテキスト掲載曲が 1 曲もないことが特徴である。

6) 〈絵本の読み聞かせ〉

次に、回答数 6 位の〈絵本の読み聞かせ〉で歌った歌の回答数は私立の 3 のみであった。いずれも回答数 1 のため、表化をしてない。資料 4 に示しているが、「保育実習Ⅰ」と共通の曲は「お化けなんてないさ」で、その他は「はらぺこあおむし」「おべんとうバスの歌」があがっていた。テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 1:2 である。

7) 〈その他の場面〉

次に、7 位の〈その他の場面〉で歌った歌の回答数は私立の 3 のみであった。いずれも回答数 1 のため、表化をしてない。資料 4 に示すように、私立の歌の場面の詳細は、表中に () で示しているが、保育の合間・子どもが集まるまでの時間で歌われていた。テキスト掲載曲の「にじ」「アイスクリームのうた」「南の島のハメハメハ大王」の 3 曲があがっており、季節の歌が選曲されている。

8) 〈場面未記入〉

最後に、〈場面未記入〉で歌った歌の回答数は全部

表 27 「保育実習Ⅱ」〈場面未記入〉で歌った歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	4	お化けなんてないさ	3	アイスクリームのうた	2	とんぼ
	2	にじ	2	おもちゃのチャチャチャ		
	計	13(5)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () 内は曲数を示す

表 28 「保育実習Ⅱ」で歌ったテキスト掲載曲とテキストにない歌

9	アイスクリームのうた	5	人形の夢と目覚め●	5	おやつ(おべんとうの替え歌)
9	お化けなんてないさ	3	きらきら星	3	おかえりのうた
8	うみ	2	おべんとう	3	とんぼのめがね
7	にじ	2	おもちゃチャチャチャ	2	手をたたきましょう
5	おはよう	2	にんげんっていいな	2	みずあそび
5	しゃぼん玉	2	南の島のハメハメハ大王	2	みずでっぽう
計	59(12)			16(6)	
75(18)					

* グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な曲を示す *** () は曲数を示す

で 46, その内わけは私立 42, 公立 4 である。私立が圧倒的に多い。

表 27 に見るように, 私立の回答数 2 以上のテキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 4:1 で, テキスト掲載曲が多い。「お化けなんてないさ」「にじ」「アイスクリームのうた」「とんぼ」など, 季節の歌を中心に選曲されていることが分かる。資料 4 に示す回答数 1 の 29 曲を合わせると, テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 13:21 となり, テキストにない曲の方が多い。回答数 1 の曲を見ると, 季節の歌に限らず様々な曲が選曲されている。

公立については全て回答数 1 であったため表示していない。資料 4 に示すように, テキスト掲載曲は「おはよう」, テキストにない曲は「おかえり」「とんぼのめがね」「ながぐつをはいたねこ」で, テキスト掲載曲とテキストにない曲の比は 1:3 であった。

表 28 に, 「保育実習Ⅱ」の 7 場面と〈場面未記入〉の重複曲を整理した 18 曲を, テキスト掲載曲とテキストにない曲に分けて左上から回答数順に示した。私立と公立を合計するとテキスト掲載曲は 12 曲, テキストにない曲は 6 曲で, 「保育実習Ⅱ」ではテキスト掲載曲が多く使われていることが分かる。「保育実習Ⅱ」は 4 年生の夏に行われるため, 夏の季節の歌が多いのが特徴である。実際の現場では, 各季節の主な曲が必須であるため, 就職前に季節の曲をマスターしておくべきである。

また, テキスト掲載曲の中の季節の歌以外の曲は, 「おはよう」「お化けなんてないさ」「おべんとう」「おもちゃのチャチャチャ」「きらきら星」「人形の夢と目

覚め」「にんげんっていいな」であった。これらは, 複数の場面で用いられており, どのような状況でも弾き歌いができるように準備しておく必要があるだろう。

Ⅵ 実習先で行った手遊び

ここでは, 実習先で行った手遊びを, 「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」の順に, 私立と公立の傾向を比較して述べる。使用テキストには手遊び歌を掲載していないので, ここでもテキストにない歌としてグレー地で示している。

1. 「保育実習Ⅰ」

「保育実習Ⅰ」で行った手遊び歌の回答総数は 270 で, 私立の回答数は 219, 公立の回答数は 51 と私立が多い。

私立で行った手遊び歌の回答数 219 のうち回答数 2 以上の曲は表 29 に示す 23 曲で, これらが私立で普段行われている手遊び歌であると言える。このほかに資料 2 に示す回答数 1 の歌が 41 曲あり, 私立の手遊び歌は全部で 65 曲あった。

公立で行った手遊び歌の回答数 51 のうち, 回答数 2 以上の曲は表 29 に示す 8 曲で, これらが主に公立で行われている手遊び歌であると言える。このほかに資料 2 に示す回答数 1 の歌が 23 曲あり, 公立の手遊び歌は全部で 31 曲あった。

さらに, 表 29 の歌の重なりを整理すると, 「イワシのひらき」と私立の 23 曲で 24 曲になる。手遊び歌は

表 29 「保育実習Ⅰ」で行った手遊び歌

	数	曲名	数	曲名	数	曲名
私立	29	とんとんとんアンパンマン	5	やおやのお店	3	水でっぼう
	26	はじまるよはじまるよ	4	大きくなったらなんになる	2	あなたのおなまえは
	23	キャベツのなかから	4	コロコロたまご	2	一本橋こちょこちょ
	19	とんとんとんひげじいさん	4	パンダうさぎコアラ	2	おはなし始まるよ
	13	おはなしおはなし	4	りんごころころ	2	おべんとうばこのうた
	10	グーチョキパーでなにつくろ	3	大阪うまいものの歌	2	しあわせならてをたたこう
	7	あたまたかたひざボン	3	三匹のこぶた	2	やきいもグーチャーパー
	6	三ツ矢サイダー	3	のはるよコアラ		
	計	168(23)				
公立	5	とんとんとんひげじいさん	4	グーチョキパーでなにつくろ	2	おべんとうばこの歌
	5	はじまるよはじまるよ	4	とんとんとんアンパンマン	4	イワシのひらき
	4	キャベツのなかから	2	あたまたかたひざボン		
	計	28(8)				
合計	196(31)					

* グレー地はテキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

表 30 「幼稚園実習」の実習先で行った手遊び歌

	数	曲目	数	曲目	数	曲目
私立	24	はじまるよはじまるよ	4	おべんとうばこのうた	2	大きくなったらなんになる
	13	やきいもグーチョキパー	3	とんとんとんアンパンマン	2	おはなしパチパチ
	8	キャベツのなかから	3	ミッキーマウスのうた	2	チョキチョキダンス
	6	いわしのひらき	3	ミックスジュース	2	ディズニーのうた
	6	ピカチュウ	3	魚がはねた	2	三ツ矢サイダー
	5	グーチョキパーでなにつくろ	3	やおやさん	2	やさいのうた
	計	93(18)				
	4	はじまるよはじまるよ	2	おべんとうばこのうた		
公立	計	6(2)				

* グレー地はテキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

1年生の早い時期から自主的に準備をしておくべきであろう。

さらに、重複する公立の2曲を省くと16曲になる。これらは是非とも習得しておきたい手遊び歌である。

2. 「幼稚園実習」

「幼稚園実習」で行った手遊び歌の回答総数は150で、私立の回答数は126、公立の回答数は24と私立が圧倒的に多い。

表30で示すように、私立で行った手遊び歌の回答数2以上の曲は18曲あり、これらが主に私立で行われている手遊びだと思われる。資料3に示す回答数1は33曲あり、これらを合わせると私立の手遊び歌は51曲となる。

公立では、回答数2以上の曲は2曲、資料3に示す回答数1の曲が18曲で、公立の手遊び歌は全部で20曲であった。私立と公立のトップはいずれも「はじまるよはじまるよ」で、活動を始める時によく使われている手遊びであると考えて良い。

3. 「保育実習Ⅱ」

表31に示すように、「保育実習Ⅱ」の実習先で行った手遊び歌の回答総数は、私立106・公立31であった。

私立で行った手遊び歌の回答数106のうち、回答数2以上の曲は、表31に示す18曲、公立では回答数31のうち、回答数2以上の曲は5曲であった。

私立と公立で行った手遊び歌を見ると、「はじまるよ」「三ツ矢サイダー」「あおむしでたよ」「とんとんとんひげじいさん」「キャベツのなかから」の5曲が重複している。従って、私立の18曲が是非とも習得しておきたい手遊び歌である。

表 31 「保育実習Ⅱ」で行った手遊び歌

	数	曲名	数	曲名	数	曲名
私立	21	はじまるよはじまるよ	3	キャベツのなかから	2	さかながはねて
	7	グーチョキパーでなにつくろう	3	ミックスジュース	2	棒がいっぱあったとさ
	7	とんとんとんひげじいさん	3	パンの歌	2	とんとんとんアンパンマン
	4	とんとんとんアンパンマン	2	メロンパン	2	パンやさんにおかいもの
	4	3びきのこぶた	2	三ツ矢サイダー	2	いわしのひらき
	4	あおむしでたよ	2	幸せなら手をたたこう	2	雷どんがやってきた
	計	74(18)				
公立	7	はじまるよはじまるよ	2	あおむしでたよ	2	キャベツのなかから
	2	三ツ矢サイダー	2	とんとんとんひげじいさん		
	計	15(5)				

* グレー地は使用テキストにない曲を示す ** () は曲数を示す

Ⅶ まとめと考察

1 まとめ

ここでは、「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」のまとめを、1) テキスト掲載曲、2) テキストにない曲、3) 手遊び歌の順に行う。

1) テキスト掲載曲

「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」におけるテキスト掲載曲の回答数 2 以上の曲をまとめて、表 32 に回答数の多い順に示している。回答総数は 262 で、曲数は 25 曲であった。回答数の多い順から見て行くと、「おはよう」が一番多く 42 で、次いで「お化けなんてないさ」「アイスクリームのうた」と夏の歌が上位にあがっている。次に、「おべんとう」と「うみ」が 21 の回答数で、「にじ」「南の島のハメハメハ大王」が 17 と同じ回答数である。10 以上の回答数上位 7 曲の中に、「おはよう」「おべんとう」の挨拶の歌が 2 曲含まれており、あとの 5 曲は全て夏の曲である。10 以下の曲では、「きゅうしょく」「おかたづけ」「せんせいとおともだち」の生活の歌が 3 曲、行事の歌の「ハッピー・バースデー・トゥ・ユー」が含まれている。夏の歌は「しゃぼん玉」「きらきら星」、秋の歌として「大きなくりの木の下で」「きのこ」「どんぐりころころ」「虫のこえ」の 4 曲が含まれている。保育実習は夏に行われ、幼稚園実習は秋に実施されているため、夏と秋の曲が含まれている。他の曲も保育や教育現場で良く歌われている曲であるが、この 25 曲は全て必修曲と言ってよいと考える。

この 25 曲に関しては、当学科でもテキストに全て入っており、生活の歌は簡単なコードで弾くことがで

きる。初心者対応として年度の初めに学習をさせている。しかし、今回上位に入っている「お化けなんてないさ」「アイスクリームのうた」「南の島のハメハメハ大王」「にんげんっていいな」「バスごっこ」「アイアイ」などは、メロディーやリズムが複雑な上に伴奏が非常に難しく、特に初心者にとっては難易度が高い。コード伴奏の学習は少しずつ進んでいくが、初心者にとってはすぐに習得することが不可能で、コードを使いこなすことは容易ではない。コード学習と平行して、簡易楽譜の提供をしていかなければならないと考える。現場では、様々なシーンで沢山の曲が歌われている。また、子どもの年齢によって歌の種類も変わっていくため、全ての曲に対応出来る応用力を身につけなければならない。

2) テキストにない曲

「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」で歌った、テキストにない曲の回答数 2 以上の曲を回答数の多い順に表 33 に示している。回答総数は 215、曲数は 41 曲であった。テキスト掲載曲の曲数 25 曲と比較すると、テキストにない曲、つまり実習で初めて出会う曲が圧倒的に多いことが明らかである。曲を多い順から見ていくと、まず季節の歌である「とんぼのめがね」が回答数の 19% と際立って多い。次いで生活の歌である「おかえりのうた」「園歌」と続く。回答数 10 以下を見ると、特に生活の歌が多く歌われていることがわかる。「おやつ」「さよならのうた」「おとうばん」「おやつの歌」「朝のあいさつ」「朝のうた」「さよなら」「さよならさんかく」があがっている。また「うんどうかい」「さよならぼくたちの幼稚園」など、行事の歌も見られ、保育・教育現場では様々な生活の歌や行事の歌が歌われているようだ。また季節の歌と

表 32 「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」で歌ったテキスト掲載曲

42	おはよう	8	おもちゃのチャチャチャ	5	アイアイ	2	ハッピー・バースデー・トゥ・ユー
32	お化けなんてないさ	8	きゅうしょく	5	さんぽ	2	ふうせん
26	アイスクリームのうた	8	にんげんっていいな	5	しゃぼん玉	2	虫のこえ
21	おべんとう	7	おかたづけ	5	どんぐりころころ	2	勇気 100%
21	うみ	6	大きなくりの木の下で	5	人形の夢と目覚め●		
17	にじ	6	きのこ	2	せんせいとおともだち		
17	南の島のハメハメハ大王	6	バスごっこ	2	ドレミの歌		
計	262(25)						

*●は不明な歌を示す ** () は曲数を示す

表 33 「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」で歌ったテキストにない曲

41	とんぼのめがね	4	おとうばん	3	線路は続くよどこまでも	2	しりとりのうた
22	おかえりのうた	4	おやつ	3	手のひらに太陽を	2	だいだいだいぼうけん
15	園歌●	4	すいかの名産地	3	ぼんぼこたぬき	2	小さな世界
9	つき	4	ペンギンのプールの体操	2	アンパンマンの絵かきうた	2	手をたたきましよう
9	ほくのミックスジュース	4	みずあそび	2	おはなし	2	とんぼ
8	うんどうかい	3	赤とんぼ	2	がんばりマンのうた	2	にじのむこうに
7	おやつ	3	朝のあいさつ	2	きらきらぼし	2	バナナのおやこ
7	さよならのうた	3	朝のうた	2	こおろぎ	2	みずでっぼう
7	讃美歌●	3	おむねをはりましょ	2	さよならほくたちの幼稚園		
6	むすんでひらいて	3	さよなら	2	しあわせなら手をたたこう		
5	聖歌	3	さよならさんかく	2	しょうじょうじのたぬきばやし		
計	215(41 曲)						

*グレー地は使用テキストにない曲を示す **●は不明な歌を示す

して、「とんぼのめがね」「つき」「ほくのミックスジュース」「すいかの名産地」「ペンギンのプールの体操」「みずあそび」が上位にあがっている。これらの生活の歌、行事の歌、季節の歌から必要な曲を選択し、プリントで補充する必要がある。全体を概観すると、テキスト掲載曲以上に、様々なジャンルの曲が歌われており、実習で初めて出会う曲がかなり多いので、授業の中でも初見で弾き歌いができるようになる力をつけなければならない。

3) 手遊び歌

「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」で、今回得た手遊び歌の情報は、全部で 120 曲である。重なる歌を整理して、回答数 2 以上の歌 55 曲を表 34 に示した。左上から回答数順に記しているので、学生は使用頻度の高い歌から出来るだけ積極的に自習し、実習に備える必要がある。弾き歌いの曲も数曲含まれており、それぞれの園によって様々なバリエーションで楽しまれていることが想像される。また、同じ手遊び歌でも、曲名をはじめ歌詞や動作が多様で、即興性や独自性が発揮できる場面であるとも言える。楽器の力を借りずに、子どもと向き合う重要なスキルであり、手

遊び歌といえど、言葉と音楽の中間で、さりげない中に子どもにとって大切な指導的要素を含んでいる。子どもに話しかけるように歌う力や音程正しく歌いかけるソルフェージュの能力を磨くためにも、数多く体験しておく事は有効であろう。現場からは、伴奏能力とともに音程の悪さに困っているという悩みもよく聞く。手遊び歌の能力、言い換えればアカペラで歌う力を磨けば、弾き歌いや伴奏力を補う力にもなるだろうと考える。授業であまり扱わないだけに学生への啓発がポイントである。

4) 考察

今回の「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」のアンケート調査の分析で明らかになったことが 5 つある。

まず一つめは、実習のアンケート調査が、これからの指導の指針や目標を定めるのに非常に有効であったことである。今回の調査で、現場が求めている音楽の力を、具体的につかむことができた。これまで、必要に迫られて学生の実態調査や学生を指導するための問題解決が主で、保育・教育現場の要望を捉える分析が二の次になっていた。「器楽・声楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」の授

表34 「保育実習Ⅰ」「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」で行った手遊び歌

87	はじまるよはじまるよ	6	パンダうさぎコアラ	3	パンの歌
44	とんとんとんアンパンマン	5	イワシのひらき	3	棒が一本あったとき
41	キャベツのなかから	5	大阪うまいもん歌	3	やさいのうた
34	とんとんとんひげじいさん	5	コロコロたまご	3	ワニの家族
28	グーチョキパーでなにつくろう	5	幸せならてをたたこう	2	いっぴきの野ねずみ
17	やきいもグーチャーパー	4	おはなしはじまるよ	2	いっぼんのゆび
17	おはなしおはなし	4	くいしんぼうのゴリラ	2	おちゃらか
13	三ツ矢サイダー	4	げんこつ山のためきさん	2	おおきなくりのきのしたで
11	あたまかたひざボン	4	チョキチョキダンス	2	おせんべやけたかな
11	おべんとうばこのうた	4	水でっぼう	2	カレーライス歌
9	大きくなったらなんになる	4	ミッキーマウス	2	ディズニーの歌
8	三匹のこぶた	4	りんごころころ	2	てをたたきましよう
8	ピカチュー	3	あなたのおなまえは	2	どらえもん
8	やおやさん	3	こんこんきつね	2	バスごっこ
7	さかながはねて	3	一本橋こちょこちょ	2	パン屋さんにお買い物
7	ぼくのミックスジュース	3	いとまき	2	ピクニック
6	あおむしでたよ	3	おちたおちた	2	メロンパン
6	おはなしはじまるよ	3	雷どんがやってきた		
6	のぼるよコアラ	3	ちゃつぽ		
計	481(55)				

*グレー地はテキストにない曲を示す

業が1年～1年半なので、この限られた時間で現場のニーズに応えることのできる指導をするにはどうすれば良いかを改めて考えさせられた。「大学で何を勉強して来たのか疑問に思う」とか「伴奏が弾けない人が本当に多い」「音程が悪くて困る」などの現場からの辛口の本音を聞かされると、我々指導者も非常に耳が痛い。初心者の弾き歌い能力を、現場の必要に叶うようにするには今の指導法では間に合わないことが明らかである。鍵盤楽器初心者は、ほとんどが自信のないまま卒業してしまうのが現実である。卒業後の就職に向けた対策も必要だが、まずは2年生から始まる実習対策と指導法の改良が急務である。指導の目標は、鍵盤楽器初心者や経験の浅い学生に、個々の実力で伴奏をこなす要領を教え、弾き歌いの自信をつけさせることである。

二つめに明らかになったのは、実習で歌われていた歌は、テキストにない曲がテキスト掲載曲の約2倍もあり、テキスト掲載曲だけが弾けても不十分であるということである。では、どう対処していけばよいのか大きな問題であるが、簡易伴奏や簡単なコード伴奏で弾きこなせる要領をテキスト掲載曲で身につけ、その要領を応用して新曲に対処できるようにしておくことが必要である。また、テキスト掲載曲の、「アイアイ」「アイスクリームのうた」「お化けなんてないさ」「さ

んぼ」「にんげんっていいな」「バスごっこ」「勇気100%」などが、現場でよく使われる歌の上位にあがっている。これらの曲は、メロディーやリズムに加え、原曲の伴奏がかなり難しい。これまで初心者は難曲を避ける傾向があったが、指導者も学生も原曲伴奏にこだわることなく、それぞれが出来るやり方を見つけ、読譜力や初見力をつけて様々な曲に挑戦することを目指したい。

三つめに明らかになったのはテキストにない曲で、「おかえりのうた」「おやつ」「さよならのうた」「おとうばん」「おやつの歌」「おむねをはりましょ」などの生活の歌や、「うんどうかい」「みずあそび」「ペンギンさんのプール体操」などの行事の歌がたくさん歌われていることである。楽譜を補充して実習に対応していく必要がある。テキストにない曲を授業の中ですべて網羅する事はできないので、学生自身が自ら必要なレパートリーを増やすように奨励していかなければならない。

四つめに明らかになったのは、手遊び歌が現場で多用されていることである。活動の始まりや合間など、乳児から幼児まで幅広い年齢に対処できることが要求される。楽器の力を借りずに、子どもと向き合う重要なスキルであり、手遊び歌は言葉と音楽の中間で、さりげない中に子どもにとって大切な指導的要素を含ん

でいる。子どもに話しかけるように歌う力や音程正しく歌いかけるソルフェージュ能力を磨くためにも、数多く知っておく事は有効である。手遊び歌の能力、言い換えればアカペラで歌う力を磨けば、弾き歌いや伴奏力を補うことにもつながると考える。「器楽・声楽Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」の授業ではほとんど扱わないだけに学生への啓発がポイントである。

五つめに明らかになったのは、簡易伴奏や簡単なコード伴奏で、曲のイメージをつかみ、子どもの心に寄り添った弾き方と歌い方ができることである。簡易伴奏や簡単なコード伴奏で弾くことは何故か安易に捉えがちだが、保育・教育現場では、必ずしも原曲伴奏を必要としていない。指導者もまず原曲重視の先入観を捨てなければ、学生の現状は救われない。原曲伴奏に苦悶するよりも、先生自身が楽しんで弾き歌いする姿を見せることのほうが大切である。これについては2017年の論文Ⅲ章-7節の「弾き歌いの大事な3つのポイント」というアンケートの設問に、学生達が様々な角度から素晴らしい回答をしている。子どもの音楽的な感性を大切に育むことのできる、保育士や幼稚園・小学校教諭を目指したい思いが溢れている。例えば、「子どもが歌いやすいように伴奏を工夫する」「歌の雰囲気合った伴奏をする」「子どもの声を聴きながら自信を持って歌う」など、指導の音楽的なポイントを的確にとらえている。これ以外にも印象に残る多くの回答があった。

今回、学生の実習からかなりの情報を得ることができた。子どもの歌には変遷があり、現場も変わっていくので、現場との連携は大切であり、現場の情報をつかんだ的確な弾き歌いの指導を進めていくことが、今後の課題である。

研究は3名の共同研究で、執筆は分担で行った。各項の文責は、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ-1・Ⅳ-1・Ⅴ-1・Ⅵ-1・Ⅶ-3は山崎、Ⅲ-2・Ⅳ-2・Ⅴ-2・Ⅵ-2・Ⅶ-1は衣川、Ⅲ-3・Ⅳ-3・Ⅴ-3・Ⅵ-3・Ⅶ-2は由井が担当し、考察は3名で行った。

資料1と4・表8・23～28・31・33は由井、資料2と表1～15・29・34は山崎、資料3と表16～22・30・32は衣川が作成した。

注

- 1) 2008年甲南女子大学研究紀要人間科学編第45号論文

「保育士、幼稚園・小学校教諭養成課程におけるピアノ指導」坂井康子・山崎和子・衣川久美子・篠原眞紀子・古庵晶子

- 2) 2013年甲南女子大学研究紀要人間科学編第49号論文「保育士、幼稚園・小学校教諭養成校で用いられている子どもの歌」-近畿圏内の1989年から2012年に出版されたテキストの文析 その1-衣川久美子・山崎和子・坂井康子
- 3) 2014年甲南女子大学研究紀要人間科学編第50号論文「保育士、幼稚園・小学校教諭養成課程における『器楽・声楽』の指導-学生の実態調査による2006年～2013年の経年分析- 衣川久美子・山崎和子・坂井康子
- 4) 2014年全国大学音楽教育学会第30回全国大会発表「日本の子どもの歌・唱歌・童謡140年の歩み」を軸とした2010年以降初版楽譜の傾向分析-近畿圏の実態研究を含めて- 衣川久美子・山崎和子
- 5) 2016年全国大学音楽教育学会 関西地区学会平成26年度後期研究会発表「受験先別採用試験内容の分析-2013年度～2015年度卒業生アンケートより-衣川久美子・山崎和子・由井敦子
- 6) 2016年甲南女子大学研究紀要人間科学編第52号論文「幼稚園・保育所（園）・小学校の採用試験における音楽に関する出題傾向-総合子ども学科2011年～2014年の求人票の経年分析と就職状況- 衣川久美子・山崎和子・由井敦子
- 7) 2017年甲南女子大学研究紀要人間科学編第53号論文「総合子ども学科 学生の音楽経験と既知曲の傾向-2012年度～2015年度 アンケート調査による比較分析-」衣川久美子・山崎和子・由井敦子・坂井康子
- 8) 坂井康子・岡林典子・南夏世・山崎和子（2006）『幼稚園教諭・保育士、小学校教員を目指す人のためのピアノテキスト-歌おう弾こう子どもとともに』ヤマハミュージックメディア（本校の使用テキストは、注8・9の2冊である）
- 9) 坂井康子・岡林典子・南夏世・佐野仁美（2008）『コードでかんたん！こどものうたマイレパートリー』ヤマハミュージックメディア
- 10) 衣川久美子・古庵晶子・篠原眞紀子・山崎和子（2009）『どこからはじめてもOK なるほど！バイエル1 すべての人と幼児教育をめざす人のために』サーベル社
衣川久美子・古庵晶子・篠原眞紀子・山崎和子（2009）『＃・＼だってOK なるほど！バイエル2 すべての人と幼児教育をめざす人のために』サーベル社
- 11) 衣川久美子・古庵晶子・山崎和子（2012）『どんな表現もOK なるほど！大人のブルグミュラー25 初めての人も再チャレンジの人も』サーベル社
- 12) 坂井康子・岡林典子・南夏世・衣川久美子・古庵晶子・篠原眞基子・山崎和子・由井敦子（2015）『3コードでOK なるほどかんたん！リズム曲集～保育・教育現場で楽しく弾けてすぐに役立つ～』サーベル社

資料 1

保育実習Ⅰ・幼稚園実習・保育実習Ⅱにおける音楽のアンケート

学籍番号 () 氏名 ()

今回の実習において、歌や弾き歌いを行ったかどうかを調査するアンケートです。

- ① 実習を行った実習先は、公立ですか？ 私立ですか？ ○をつけて下さい。

公立 私立

- ② 何歳児のクラスで実習しましたか？ 複数クラスの場合はそれぞれ書いて下さい。

(歳児クラス) (歳児クラス)

- ③ 実習中に、歌や弾き歌いを行いましたか(担当の先生や子ども達と一緒に歌った)？

いずれかに○をつけて下さい。

音楽に関しては何もしなかった 歌のみ 弾き歌い ピアノのみ

- ④ 歌と弾き歌いに○をつけた人に、たずねます。実際に、子ども達に歌を指導しましたか？

指導した 指導しなかった

- ⑤ どんな歌を歌ったか(弾き歌いを含む)、下記に記入して下さい。

また、どんな場面で歌ったのかも記入して下さい。部分実習などで行った方は、それも書いて下さい。また園から楽譜をもらった曲には、○をつけて下さい。

♪曲名と場面 ※覚えている範囲内で結構です。

- | | |
|------|---|
| 1 (|) |
| 2 (|) |
| 3 (|) |
| 4 (|) |
| 5 (|) |
| 6 (|) |
| 7 (|) |
| 8 (|) |
| 9 (|) |
| 10 (|) |

- ⑥ ほかに実習先で歌っていた曲があれば、書いて下さい。

- ⑦ 子ども達と一緒にした手遊びを、書いて下さい。

※②については、「幼稚園実習」「保育実習Ⅱ」のみ行った。

資料 2

「保育実習Ⅰ」回答数1の曲

朝の会	アーメンソング★	アイアイ	証城寺のためきばやし	ふしぎなポケット
	イエスは真のぶどうの木★	うりならこ	しりとりのうた	へいきな歌(夏)●
	園歌●	大きなくりの木の下で	背筋を伸ばしましょう●	ぼんぼこためき
	お祈りのごようい●	おててをパチパチ●	さかながはねて	見上げてごらん夜の星を
	おとうばん	おはようクレヨン	ちっちゃないちご	みんなで踊ろう(au 着メ)
	今日もみんなに★	かえる大行進の歌(au 着メ)	ちゅーりっぷ	虫のこえ
	今日も元気(創価学会歌)★	かえるの合唱	ちょうちょう	山の音楽家
	キリストのへいわ★	風たちの夏の歌(au 着メ)	手のひらを太陽に	わくわくソング
	せかいのこどもは★	がんばりマンのうた	てをたたきましょう	
	先生おはようございます●	きれいな朝だ●	ドレミの歌	
	念仏★	くだもの列車	どろんこ太陽	
	ののさま★	こおろぎ	どんぐりころころ	
	ひかりひかり★	しあわせなら手をたたこう	どんな色が好き	
	ほとけさま★	しゃぼんだま	バスごっこ	
	50(11:39)			
	しゃぼんだま	すいかの名産地	ぼくのミックスジュース	
	しりとりのうた	にんげんていいな	南の島のハメハメハ大王	
	6(3:3)			
お帰りの会	お化けなんてないさ	きらきら星	月	ぼくのミックスジュース
	アイアイ	こおろぎ	ドラえもん	まつぼっくり
	アイスクリームのうた	さよならマーチ	どんぐりころころ	みずあそび
	海のうた	証城寺のためきばやし	とんでったバナナ	
	おつかいありさん	線路はつづくよどこまでも	バスごっこ	
	ガンバリマンのうた	夏だよ！プールだよ！	パレード	
	21(7:14)			
	おかえりの歌	お化けなんてないさ	さんぽ	
	おじいさまおばあさまの歌	365日の紙飛行機	むしののど自慢	
	6(2:4)			
その他の場面	アイアイ(自由遊び)	お化けなんてないさ(歌の時間)	スマイル	みずあそび
	あめふりくまのこ(自由遊び)	かっこう(サークル活動)	月	ゆりかごのうた
	あめふり(外が雨の時)	ガンバリマンの歌(歌の時間)	となりのトトロ	夢をかなえてドラえもん
	ありがとうの花(歌の時間)	きらきら星	トントントントンあんぱんまん	
	うまはとしとし(自由遊び)	さんぽ	どんぐりころころ	
	A B Cのうた(英語の時間)	証城寺のためきばやし	とんぼのめがね	
	21(6:15)			

	青い空に絵をかこう	世界中のこどもたちが	ドロップスのうた	
	3(1:2)			
昼食・おやつ	食前の歌(讃美歌 542 番)＊	おおきなぐりの木の下で	線路は続くよどこまでも	ぼくのミックスジュース
	おやつ之歌(おべんとうの替え歌)	こおろぎ	ぞうさん	ミルクさん●
	ありがとうの花		バスごっこ	ゆりかごのうた
	11(5:6)			
	おべんとう	おべんとうの前に歌う歌●		
	2(1:1)			
誕生日会他	園歌	どんな色が好き	虫のこえ	
	かっぱのうた	パースディソング	もえる運動会	
	6(1:5)			
	誕生日のうた(日本語)●	小さな世界	手のひらに歌をのせて	ふしぎなポケット
	4(1:3)			
絵本	1が1本●	三匹の子ブタ	チョキチョキダンス	三ツ矢サイダー
	おはなし	しあわせなら手をたたこう	どんな色がすき	
	クレヨン之歌		はじまるよ	
	9(0:9)			
プールの	エビカニクス	無責任ヒーロー (関ジャニ)	わにのかぞく	
	パンダうさぎコアラ	わ～お！		
	5(1:4)			
	おはようサンバ	さんぽ		
	3(1:1)			
場面未記入	青い空はポケットさ	おまじない	ぞうさん	ハッピーチルドレン
	青い空に絵をかこう	おもちゃのチャチャチャ	ソフトクリームのうた	はなさかじいさん
	秋のこびとオータムタム	おんまはみんな	空にらくがきかきたいな	ハミング
	あたまたたひざボン	かえるのがっしょう	たのしいね	パレード
	アナと雪の女王 Let it go	かたつむり	チボーリーノの冒険	はをみがきましょう
	あまだれポッタン	ガンバリマンの歌	どこでしょう？	パンダうさぎコアラ
	あめ	きらきら星	トマト	ふうせん
	ありがとうの花	くじらのとけい	ドラえもん	ふしぎなポケット
	犬のおまわりさん	こっちむいてうさぎさん	ドレミのまほう	ブルブルブルドック
	いろいろな車のうた●	こたりのうた	ドロップスのうた	ホ！ホ！ホ！
	海の声 (au)	365日の紙飛行機	どんぐりころころ	ミッキーマウスマーチ
	うたえパンパン	しゃりしゃりシャーベット	とんでったバナナ	みんなのちから
	うんどうかい	しゃぼん玉	どんな色がすき	虫のこえ
	ABC のうた	手裏剣忍者	トントントンアンパンマン	ももやももや
	おかたづけ	シンデレラのスープ	夏のうた	もりのくまさん

手 遊 び 歌	おじいちゃんおばあちゃん	世界中のこどもたちが	走るの大好き	やまびこっこ
	おどるボンボコリン	せみのうた	バスにのって	夢をかなえてドラえもん
	お化けなんてないさ	せんたくじゃぶじゃぶ	バスごっこ	
	おひさまになりたい	ぞうさんのうた	はたらくるま	
	74(18:56)			
	赤とんぼ	かたつむり	世界中のこどもたちが	ハッピーチルドレン
	集まれファンファンファン	きのこ	せんせいとおともだち	バナナのおやこ
	うみ	くじらのとけい	たのしいね	ピクニックへ行こう
	うんどうかい	こしばねたててのうた	月見に関するうた●	ひらいたひらいた
	園歌●	手裏剣忍者	手のひらに歌をのせて	ほ！ほ！ほ！
	おばけなんてないさ	しわしわわ	トマト	まつぼっくり
	かえるのがっしょう	ずっとあいこ	どんぐりころころ	勇気100%
				わにのかぞく
	29 (10 : 19)			
	上がり目下がり目	お仕事の手遊び	チョキチョキダンス	ピカチュー
	いろんなやさい	おおきなくりの木の下で	ディズニー手あそび	ピーマンピーマン
	いっぴきの野ねずみが	かき氷	手拍子をまねる●	ピクニック
	1 がいっぽん	きつねの●	てをたたきましょう	ペンギンのプール体操
	いっぽんのゆび	げんこつやまのたぬきさん	とんぼのめだまは	ペンギンの手遊び
	うさぎさんがびよんびよん	コンコンきつね	とんとんとんドラえもん	ぼくのミックスジュース
	うまはとしとし	さかながはねて	ドラえもん	みかんみかん
	エレベーター	すいちゅうめがね	とんとんとん	やさいのうた
	エビカニックス	どんぐりコロコロ	はやくおやつがこないかな	ゆびが1本
	おちたおちた	ちゃちゃつぽ	バスごっこ	わにの家族
	40			
	大阪うまいものうた	1・2・3でおはよう	小さな庭	棒が一本
	一本橋こちょこちょ	うさぎ	とんとんからだ	三ツ矢サイダー
	いとまき(まき)	くいしんぼうのゴリラ	パンダうさぎコアラ	水でつぼう
	おせんべやけたかな	どんぐりコロコロ	ぼくのミックスジュース	わにの家族
	赤とんぼ	たこやき	ふしぎなポケット	レモン汁
	あんなことこんなことできるかな	チューリップシャーリップ	プールでおよう123	
	23			

* グレー地はテキストにない曲を示す(手遊び歌は全てテキストにない曲) ** ●は不明な歌を示す *** ★は宗教曲を示す

**** ()はテキスト掲載曲とテキストにない曲の比を示す ***** 上段は私立, 下段は公立を示す(一段の場合は文中に示している)

資料 3

「幼稚園実習」回答数 1 の曲

朝の会	秋のバイオリン	きのこ	どんぐり家族	まつぼっくり
	あさがきた●	きよいあさあけて	トントンシュー	むすんでひらいて
	あさですおはようございます	Good morning to you	ニャニョの天気予報	やきいもグーチャーパー
	あなたのおなまえは	(ハッピーバースデイトゥーの替え歌)	早おき良い子●	わらいんぼコスモス
	おなかの体操	聖歌●	ひかりひかり★	
	うれしい朝★		ほとけさま●	
	20 (3:17)			
	朝のうた	おはよう		
お帰りの会	2 (1:1)			
	秋のバイオリン	きのこ	線路はつづくよどこまでも	燃えろ！運動会
	おむねをはりましょ	聖歌●	どんぐり家族	わらいんぼコスモス
	8 (1:7)			
	きのこ	さよならのうた	にじ	
	さよなら	とんぼのめがね		
昼食・おやつ	5 (2:3)			
	おててをあらいましょう	くじらのとけい	はをみがきましょう	
	おひるのうた	聖歌●	バスごっこ	
	6 (2:4)			
誕生日会他	大きなりの木の下で	とんぼのめがね	まつくらけっけっけ	燃えろ！運動会
	小さい秋みつけた	バスごっこ	みずあそび	よいいどん
	8 (2:6)			
	秋の空			
	1 (0:1)			
その他の場面	おかたづけ(おかたづけの時)	星にねがいを(午睡の時)	山の音楽家(活動と活動の合間)	ゆりかご (静かにする時)
	さんぽ(遠足に関する話の時)			
	5 (2:3)			
	きっとできる(クラスの時間)			
	1 (0:1)			
絵本	おねむり			
	1 (0:1)			
場面未記入	ありがとう	くじらのとけい	小さいお手て	ぼくらのうた
	ありがとうの花	くだもの列車	小さな世界	ポッポのとけい
	アンパンマンマーチ	クラリネットをこわしちゃった	ちびっこカウボーイ	まつぼっくり
	いただきますのうた(園オリジナル)	月火水木金土日のうた	手のひらを太陽に	ポッポのとけい
	いつまでも★	コスモス	友よ(ケツメイシ)	虫のこえ
	上を向いて歩こう	こんなに大きくなったんだ	ドラえもののうた	むすんでひらいて
	おじいちゃまおばあちゃま	さようならのうた(園オリジナル)	とんぼのめがね	メロンにきいてもわからない
	おはようのうた(園オリジナル)	365 歩のマーチ	ね！	夕焼け小焼け
	おひるのうた	讃美歌●	はたらくるま	ゆかいな牧場

手 遊 び 歌	おへんじハイ	シンデレラのスープ	はをみがきましょう	ゆりかごのうた
	おべんとう	すいかの名産地	ホ！ホ！ホ！	よいこのあいさつ
	おむねをはりましょ	スタートライン	ポーレチケ(ダンスで使用)	Let'go! いいことあるさ
	きみのこえ	世界に一つだけの花	ぼくのミックスジュース	わらべうた
	きらら			
	53 (9:44)			
	運動会のうた	きれいですか	にじのむこうに	やきいもグーチャーパー
	おじいちゃんおばあちゃん	こおろぎ	はらぺこあおむし	やつは！のえんそう●
	おててをあらしましょう	365日の紙飛行機	ぼくのミックスジュース	山の音楽家
	おむねをはりましょ	誕生日のうた	ぼんぼこたぬき	勇気 100%
	おひさまになりたい	つき	虫の声	わらいんぼコスモス
	おもちゃのチャチャチャ	とんぼ	森のくまさん	—
	23 (6:17)			
	あたまぎかたぼん	おはなしはじまるよ	幸せなら手をたたこう	なっとう
	あんたがたどこさ	カレーライスのうた	世界中のこどもたちが	奈良の大仏
	1と1を合わせると	きつね	茶つぼ	はらぺこあおむし
	上向いて下向いて〇〇どこだ	木登りコアラ	ちゃちゃつぼ	パンダ・うさぎ・コアラ
	大きなくりの木の下で	くいしんぼうのゴリラ	手をたたきましょう	パンのうた
	おーちた落ちた	毛がいっぱい	でんれりゅうば	パン屋に5つのメロンパン
	おちゃらかい	げんこつやまのたぬきさん	ドラえもん	棒が1本
	おはなしおはなし	ごんべさんのあかちゃん	とんとんとんとんひげじいさん	両手ダンス
	おはなしおはなしパチパチ			
	33			
	1丁目のドラねこ	キャベツのなかから	なっとう	パン屋さん
	1匹おぼけ	げんこつやまのたぬきさん	のぼるよコアラ	ミックスジュース
	おちたおちた	しゅりけんにんじゃ	はじまるよの忍者バージョン	やさいのうた
	おはなしはじまるよ	とんとんとんとんアンパンマン	はなはなはな...	りすさんのケーキ
	かみなりどん	チョキチョキダンス		
	18			

* グレー地は使用テキストにない曲を示す(手遊び歌は全てテキストにない曲) ** ● は不明な歌を示す *** ★ は宗教曲を示す

**** () の比率はテキスト掲載曲とテキストにない曲の比を示す ***** 上段は私立、下段は公立を示す(一段の場合は文中に示している)

資料 4

「保育実習Ⅱ」回答数 1 の曲

朝の会	アイアイ	かきごおり	たのしいうんどうかい	ぼくのミックスジュース
	朝のうた	今日もみんな元気です	手をつなごう	むすんでひらいて
	いたずらごっこ	コッコケコッコー夜が明けた	どんないろがすき	山口さんちのツトム君
	宇宙船に乗って	ゴリラのうた	ハッピー・パースデー・トゥー・ユー	
	おとうぼん	サモア島のうた	歯をみがきましょう	
	おはよう	世界中の子どもたちが	ひとりじゃないさ	
	お盆の歌	せっけんさん	ひまわり	
	おもちゃのチャチャチャ	せんせいおはよう	ホ！ホ！ホ！	
	27 (6:21)			
	朝のあいさつうた	空にらくがきかきたいな	手のひらに太陽を	
	おぼけなんてないさ	大好きな君の名前	とんぼのめがね	
	6 (1:5)			
お帰りの会	ありさんのおはなし	さかながはねて	さよならのうた	さんぽ
	4 (2:2)			
昼食・おやつ	アイスクリームのうた			
	1 (1:0)			
体操	エビカニクス	トントントン～	ミッキーマウスマーチ	南の島のハメハメハ大王
	ちょんまげマーチ			
	5 (2:3)			
誕生日会他	365 日の紙飛行機	津軽海峡冬景色	ひまわりの約束	まあるいいのち
	4 (0:4)			
絵本	お化けなんてないさ	おべんとうバスの歌	はらぺこあおむし	
	3 (1:2)			
その他の場面	アイスクリームのうた(保育の合間)	にじ(子どもが集まるまでの時間)	南の島のハメハメハ大王(保育の合間)	
	3 (3:0)			
場面未記入	アイアイ	こっくりコスモス	つき	森のくまさん
	ありさんのおはなし	讃美歌●	手のひらに太陽を	夢をかなえてドラえもん
	うみ	さんぽ	トマト	
	園歌	しりとりうた	とんでったバナナ	
	おかたづけ	しりとり歌	バスごっこ	
	おはよう(園の歌)	少年少女冒険隊	はなびのうた	
	おひさまになりたい	世界中の子どもたちが	パレード	
	がんばりマンの歌	世界ひとつになるまで	みずあそび	
	きらきらぼし	ゾウ列車	南の島のハメハメハ大王	
	29 (9:20)			
	おかえり	おはよう	とんぼのめがね	ながぐつをはいたねこ
	4 (1:3)			

手 遊 び 歌	おはなしパチパチ	ねずみのまえば	やきいもグーチャーパー	ワニの父さん
	こんこんきつね	いとまきのうた	カレーライスのうた	早く3時がこないかな
	きらきらぼし	ころころたまご	スイカの名産地	げんこつ山のたぬきさん
	山小屋いつけんあったとき	おべんとうばこ	はじまるよ(ディズ'ニー ver.)	こぎつね
	あたまひざかたぼん	1と5 でたこ焼き食べて	くいしんぼうゴリラ	3びきのこぶた
	ピクニック	ペンギンさんの山登り	ミッキーマウス	のぼるよコアラ
	いっぼんのゆび	妖怪ウオッチ	忍者のつくり方	バスごっこ
	ホルディアクイックアメリカ	もしもしかめよ	やさいのうた	のねずみ
	32			

* グレー地は使用テキストにない曲を示す(手遊び歌は全てテキストにない曲) ** ●は不明な歌を示す

*** () の比率はテキスト掲載曲とテキストにない曲の比を示す **** 上段は私立, 下段は公立を示す(一段の場合は文中に示している)

